

公共施設のあり方を考えるための出前アンケートを実施します

市有資産の現状や課題を市民と共有し、必要な公共施設を維持していくための今後の取組みを進めていく上での参考意見を聴取するため、対話とアンケートによる聞き取りを実施します。この取り組みは今年で7回目となり、公共施設の現状や今後のあり方については、市民の生の声を聞くことに重点を置き、オープンハウスとしてパネル展示等の取組みを実施してきたところです。

- 1 日時 平成30年1月27日（土）、28日（日）ともに10時～16時30分
- 2 場所 けやきウォーク前橋2F中央ブリッジ（文京町2-1-1）
- 3 対象 けやきウォーク前橋の来客者
- 4 特記事項

取材でお越しの際には、最初に1階インフォメーションでその旨をお伝えください。



アンケートの様子



説明の様子

5 参考 オープンハウスとは・・・計画や白書等の内容について、住民とコミュニケーションする手法の1つ。特定の住民を対象に開催するワークショップと異なり、ショッピングセンター等において不特定多数の住民を対象に行うもの。概要をパネル展示したり、担当者が住民の意見を聞いたりするもので、最近、国土交通省の地方整備局や一部の自治体で取り入れられている手法。

本件に関するお問い合わせ先

資産経営課 資産活用推進室

電話 内線 / 3654
直通 / 027-898-6654